

年

組 名前

教材1-E-(1) 四則の混じった式の計算⑤ 『 $\frac{2}{3} + \frac{5}{7} \div (-\frac{5}{6})$ 』 の解決のために

$\frac{2}{3} + \frac{5}{7} \div (-\frac{5}{6}) = \frac{2}{3} + \boxed{}$ $= \boxed{}$	<p>$\frac{5}{7} \div (-\frac{5}{6})$ の計算は \div を \times にかえて計算する。</p> $\frac{5}{7} \times \boxed{} = \boxed{}$
---	--

たしかめよう

次の計算をなさい。

① $-\frac{2}{3} \times (-\frac{5}{2}) =$

② $\frac{4}{5} \div (-\frac{4}{15}) =$

③ $-\frac{1}{2} + \frac{3}{8} \div (-\frac{3}{2}) =$

④ $\frac{3}{5} \times (-\frac{5}{9}) - \frac{3}{8} \div (-\frac{9}{16}) =$

=

=

=

=

年

組 名前

教材1-E-(2) 四則の混じった式の計算(正負の数の分数)⑤ 『 $-\frac{4}{5} - \frac{2}{3} \div (-\frac{8}{15})$ 』の解決のために

$-\frac{4}{5} - \frac{2}{3} \div (-\frac{8}{15}) = \times \boxed{}$ <div style="text-align: center; margin-left: 100px;"> $\underbrace{\hspace{10em}}$ (ア) </div> $=$ $=$ $=$	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> 除法の後ろ(ア)が分数のときは、\divを\timesにかえて、\divの後ろの数字を逆数にする。 </div> $-\frac{2}{3} \times \boxed{} = +\frac{4}{5}$
---	---

たしかめよう

次の計算をなさい。

① $-\frac{3}{7} \times (-\frac{1}{6}) =$

② $\frac{5}{9} \div (-\frac{5}{6}) =$

③ $\frac{1}{4} - \frac{3}{7} \div \frac{4}{7} =$

④ $\frac{1}{3} - (-\frac{7}{8}) \div \frac{7}{2} =$

教材1-E-(3) 四則の混じった式の計算(正負の数の分数)

⑤ 『 $7 + 2 \times (-\frac{1}{3})$ 』の解決のために

$7 + 2 \times (-\frac{1}{3}) = 7 + \square$	←加法と乗法の混じった計算では先に 乗法を計算する
$= \frac{21}{3} - \frac{2}{3}$	←分母をそろえる
$= \square$	

たしかめよう

問 次の計算をなさい。

① $8 + 7 \times (-\frac{2}{5}) =$

② $12 - 3 \times (-\frac{5}{6}) =$

③ $-8 + 4 \times \frac{3}{4} =$